

第2章 人口等の推計

- 第1節 人口構造及び高齢化の状況
- 第2節 被保険者数の推移
- 第3節 要支援・要介護認定者数の推移

第 2 章 人口等の推計

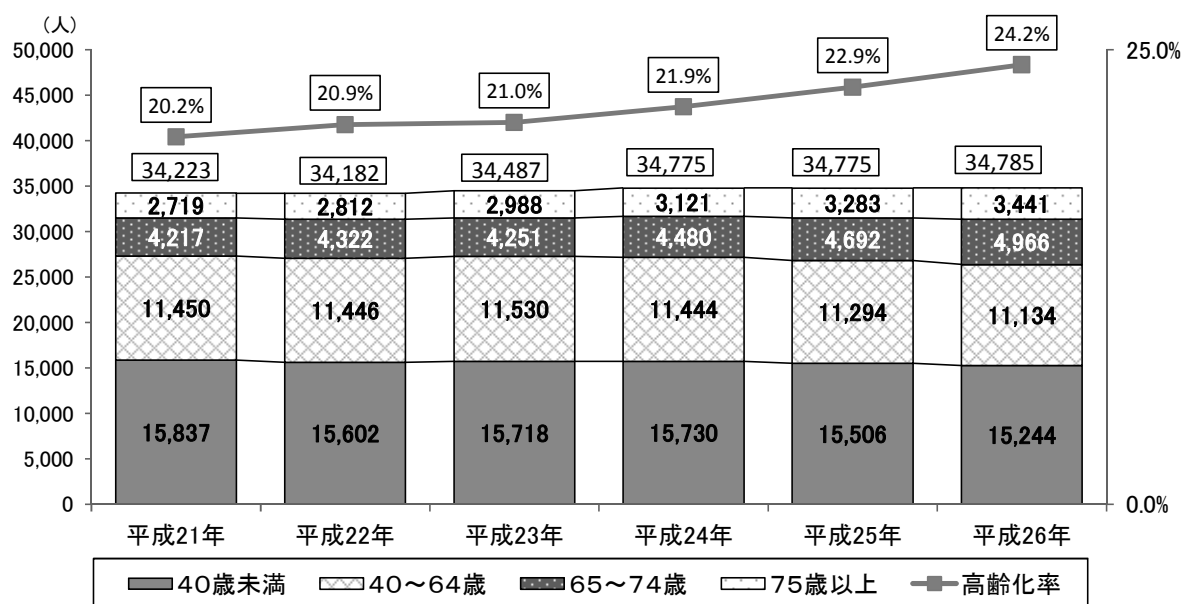
第 1 節 人口構造及び高齢化の状況

(1) 人口の推移

本町の総人口の推移をみると、平成 23 年および平成 24 年に約 300 人増加しましたが、平成 25 年以降は横ばいで推移しています。

また、高齢化率（総人口に占める 65 歳以上人口の割合）は年々上昇しており、平成 26 年は 24.2%となっています。

【人口・高齢化率の推移】



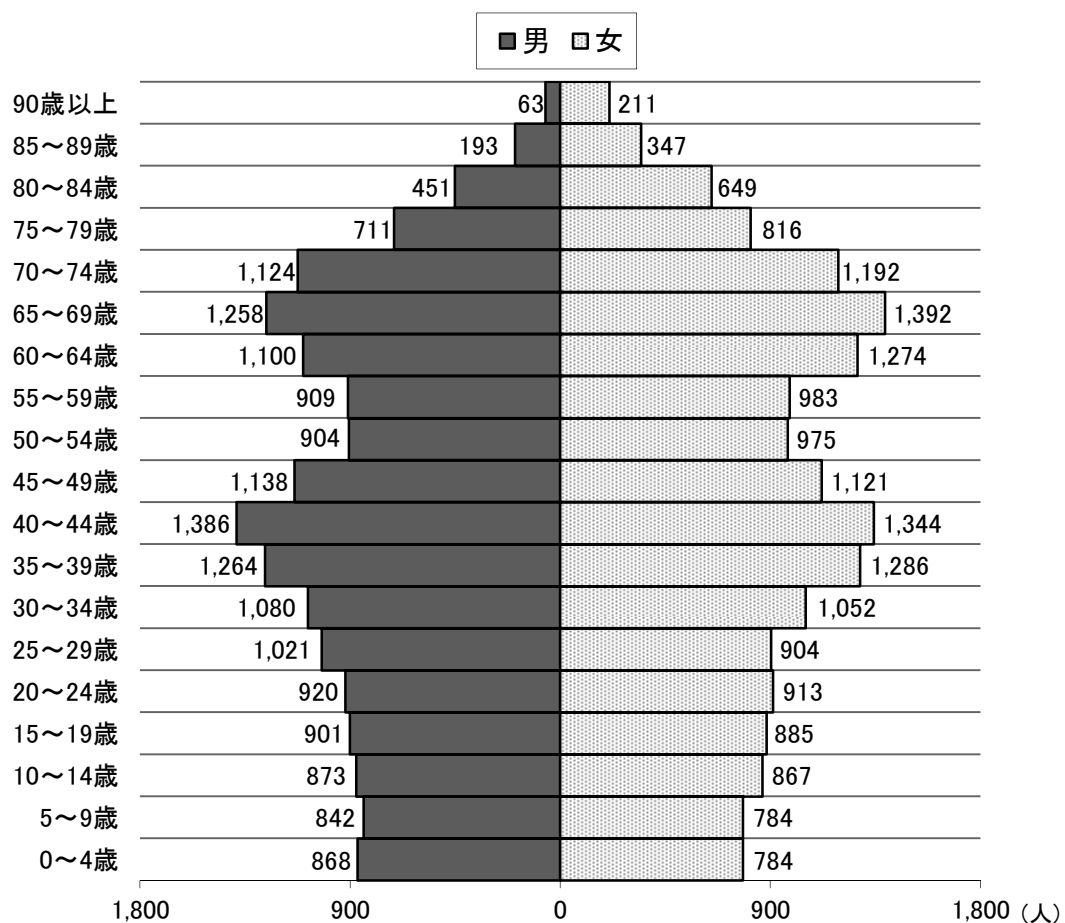
高齢者の内訳をみると、平成 26 年 10 月 1 日には前期高齢者 4,966 人（総人口比 14.3%）、後期高齢者が 3,441 人（総人口比 9.9%）となっています。3 年前（平成 23 年）と比べると前期高齢者が 715 人、後期高齢者が 453 人増加しています。

（単位：人）

	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
総人口	34,223	34,182	34,487	34,775	34,775	34,785
0～39 歳人口	15,837	15,602	15,718	15,730	15,506	15,244
比率	46.3%	45.6%	45.6%	45.2%	44.6%	43.8%
40～64 歳人口	11,450	11,446	11,530	11,444	11,294	11,134
比率	33.5%	33.5%	33.4%	32.9%	32.5%	32.0%
65～74 歳人口	4,217	4,322	4,251	4,480	4,692	4,966
比率	12.3%	12.7%	12.3%	12.9%	13.5%	14.3%
75 歳以上人口	2,719	2,812	2,988	3,121	3,283	3,441
比率	7.9%	8.2%	8.7%	9.0%	9.4%	9.9%

資料：播磨町住民基本台帳人口（各年10月1日現在）

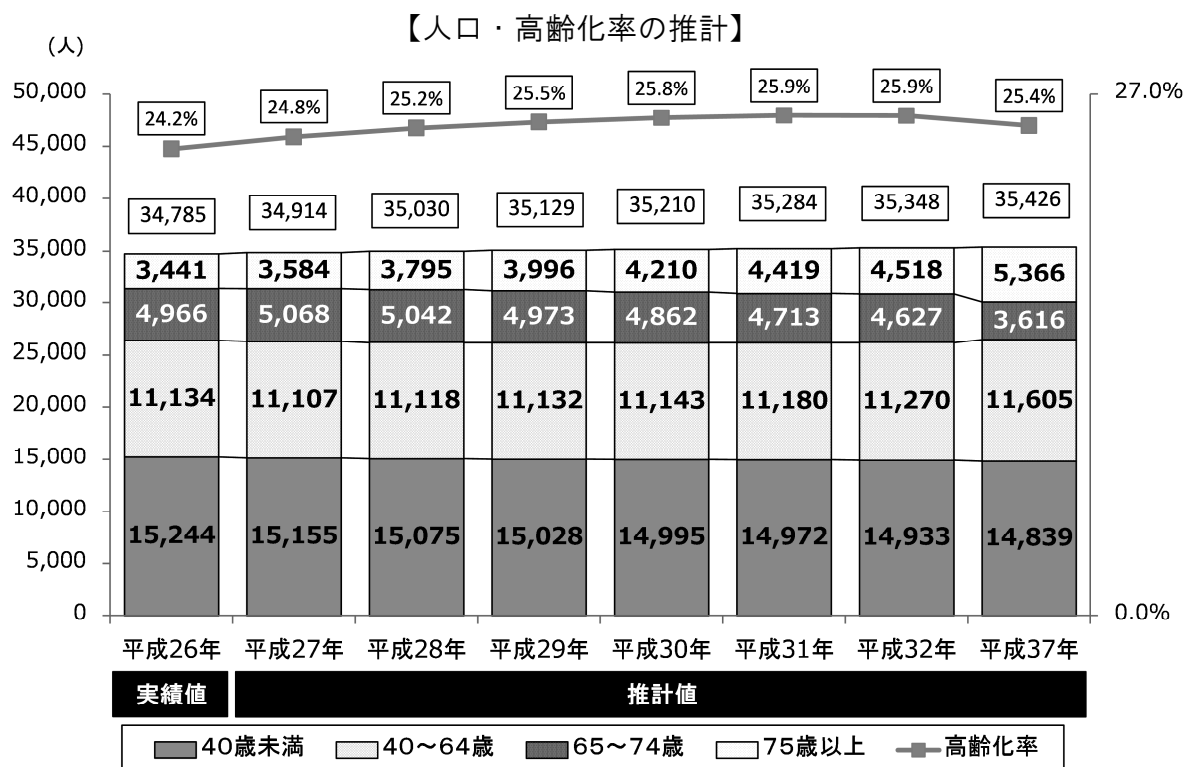
40歳～44歳のいわゆる団塊ジュニアの世代が最も多く、次いで団塊の世代を含む65歳～69歳の人口が多くなっています。本町においても団塊の世代の高齢化に合わせた取り組みが重要となります。



人口ピラミッド（平成26年10月1日現在）

(2) 将来人口推計

人口推計の結果をみると、総人口は平成37年まで微増する傾向を示しています。高齢化率は平成26年の24.2%から更に上昇し、3年後の平成29年度では25.5%、6年後の平成32年には25.9%になると推計しています。



※コーホートセンサス変化率法にて推計

※人口推計の手法（コーホートセンサス変化率法）：

コーホートとは、同年（または同期間）に出生した集団のことをいい、また、センサス変化率法とは、各コーホートの過去の変化率が将来も続くものと仮定して、その率を基準年の人口に掛けて将来の人口を求める方法です。本計画の人口推計では、男女別に各年齢の平成22年から平成26年までの変化した率の平均を算出し、直近の平成26年の男女別の各年齢人口実績に掛けることで平成27年以降の推計を行っています。

(単位：人)

	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	平成 31	平成 32	平成 37
総人口	34,785	34,914	35,030	35,129	35,210	35,284	35,348	35,426
0～39 歳人口	15,244	15,155	15,075	15,028	14,995	14,972	14,933	14,839
比率	43.8%	43.4%	43.0%	42.8%	42.6%	42.4%	42.2%	41.9%
40～64 歳人口	11,134	11,107	11,118	11,132	11,143	11,180	11,270	11,605
比率	32.0%	31.8%	31.7%	31.7%	31.6%	31.7%	31.9%	32.8%
65～74 歳人口	4,966	5,068	5,042	4,973	4,862	4,713	4,627	3,616
比率	14.3%	14.5%	14.4%	14.1%	13.8%	13.4%	13.1%	10.2%
75 歳以上人口	3,441	3,584	3,795	3,996	4,210	4,419	4,518	5,366
比率	9.9%	10.3%	10.8%	11.4%	12.0%	12.5%	12.8%	15.2%

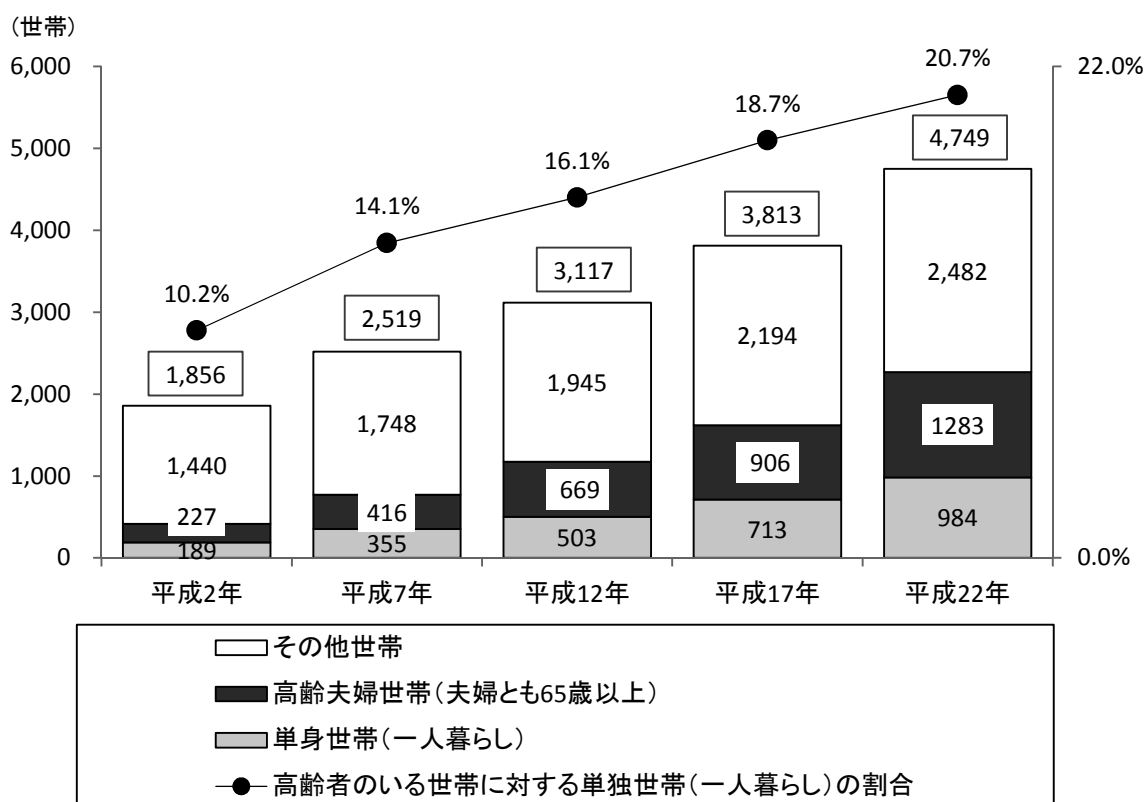
資料：播磨町住民基本台帳人口（各年10月1日現在）

(3) 高齢者のいる一般世帯の推移

平成22年の高齢者のいる一般世帯は4,749世帯で、一般世帯総数の37.8%を占めています。介護保険制度が開始した平成12年の3,117世帯の約1.5倍となっています。

高齢者のいる世帯の内訳をみると、平成12年からの10年間で単身世帯（一人暮らし）1.96倍、高齢夫婦世帯（夫婦ともに65歳以上）1.92倍と特に伸びており、この二つを合わせると2,267世帯で、高齢者のいる一般世帯の47.7%と半数に近づいています。

【高齢者のいる一般世帯数の推移】



資料：国勢調査

(4) 人口動態の推移

①人口動態

人口動態の推移をみると、自然増加率は平成 23 年を除いてはプラスの伸びとなっています。社会増加率は平成 22 年から平成 24 年まではプラスの伸びとなっていました。平成 25 年にマイナスに転じています。

(単位：%)

	平成 20 年 (2008 年)	平成 21 年 (2009 年)	平成 22 年 (2010 年)	平成 23 年 (2011 年)	平成 24 年 (2012 年)	平成 25 年 (2013 年)
自然増加率	0.7	1.2	0.5	-0.3	0.4	0.9
社会増加率	-3.3	-3.5	4.6	9.3	14.1	-0.7

資料：播磨町統計より計算

※人口の自然増加率とは、地域内における出生数と死亡数の差増率

※人口の社会増加率とは、地域内における転入、転出による流出入超過率

※増加率：増加数÷人口×1,000

②出生率

出生率は、平成 23 年まで 300 人弱で推移していましたが、平成 24 年に 300 人を上回りました。出生率（人口 1,000 人あたりの出生数）は、兵庫県と比較すると平成 24 年に上回る数値となり、9.0 となっています。

(単位：人)

		平成 20 年 (2008 年)	平成 21 年 (2009 年)	平成 22 年 (2010 年)	平成 23 年 (2011 年)	平成 24 年 (2012 年)
播磨町	人数	299	273	291	291	313
	出生率	8.7	8.0	8.5	8.4	9.0
兵庫県	人数	48,833	47,592	47,834	47,351	46,436
	出生率	8.9	8.6	8.7	8.6	8.4

資料：播磨町統計より計算

兵庫県統計（人口動態調査）

※出生率：出生数÷人口×1,000

③死亡率

死亡数は平成 23 年以降、300 人弱の数値で推移しています。死亡率（人口 1,000 人あたりの死亡数）は、兵庫県と比較すると一貫して下回る数値で推移しており、平成 24 年で 8.6 となっています。

（単位：人）

		平成 20 年 (2008 年)	平成 21 年 (2009 年)	平成 22 年 (2010 年)	平成 23 年 (2011 年)	平成 24 年 (2012 年)
播磨町	人数	247	253	269	293	298
	死亡率	7.2	7.4	7.9	8.5	8.6
兵庫県	人数	49,074	48,864	51,568	52,259	53,657
	死亡率	8.9	8.9	9.4	9.5	9.8

資料：播磨町統計より計算

兵庫県統計（人口動態調査）

※死亡率：死亡数÷人口×1,000

（5）生活習慣病の状況

死亡総数に占める主要死因別疾患をみると、播磨町では悪性新生物が最も多くなっています。平成 24 年では 32.6%となっており、兵庫県と比較すると 3.4 ポイント高くなっています。

		悪性 新生物	心疾患	脳血管 疾患	肺炎	自殺	不慮の 事故	腎不全	肝疾患
播磨町	平成 20 年	31.6%	14.2%	6.9%	8.5%	5.7%	4.0%	2.0%	1.6%
	平成 21 年	30.0%	15.8%	12.3%	9.1%	2.8%	3.2%	0.8%	1.2%
	平成 22 年	34.2%	15.2%	9.7%	10.8%	1.5%	3.7%	2.2%	0.7%
	平成 23 年	32.8%	17.1%	10.9%	6.5%	0.7%	4.4%	3.1%	1.7%
	平成 24 年	32.6%	16.8%	7.0%	7.4%	2.7%	3.0%	2.3%	2.0%
兵庫県	平成 20 年	27.7%	14.2%	8.4%	8.8%	2.2%	3.3%	1.8%	1.4%
	平成 21 年	28.3%	13.7%	8.1%	8.3%	2.3%	3.1%	1.9%	1.4%
	平成 22 年	28.8%	14.5%	8.5%	8.9%	2.3%	3.5%	1.9%	1.4%
	平成 23 年	29.1%	14.4%	8.3%	9.4%	2.3%	3.3%	1.9%	1.3%
	平成 24 年	29.2%	15.0%	8.6%	9.3%	2.1%	3.5%	1.9%	1.3%

資料：兵庫県保健統計（人口動態統計）

第2節 被保険者数の推移

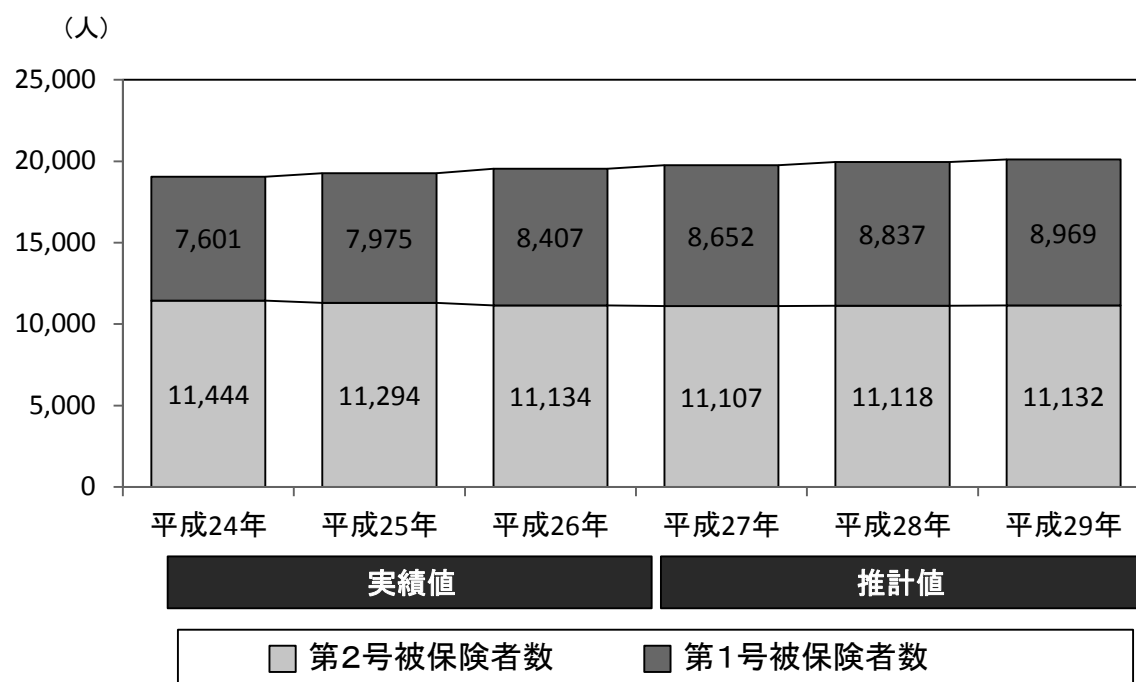
被保険者数の推移をみると、第1号被保険者は平成29年の推計値が8,969人で、平成26年の8,407人と比較して562人増加しています。

また、第2号被保険者は平成29年の推計値が11,132人で、平成26年の11,134人と比較してほぼ横ばいとなっています。

(単位：人)

	実績値			推計値		
	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
第1号被保険者	7,601	7,975	8,407	8,652	8,837	8,969
65～69歳	2,441	2,538	2,650	2,742	2,857	2,685
70～74歳	2,039	2,154	2,316	2,326	2,185	2,288
75～79歳	1,460	1,505	1,527	1,597	1,684	1,781
80～84歳	968	1,033	1,100	1,092	1,148	1,190
85歳以上	693	745	814	895	963	1,025
第2号被保険者	11,444	11,294	11,134	11,107	11,118	11,132
合計	19,045	19,269	19,541	19,759	19,955	20,101

【第1号被保険者・第2号被保険者の推移】



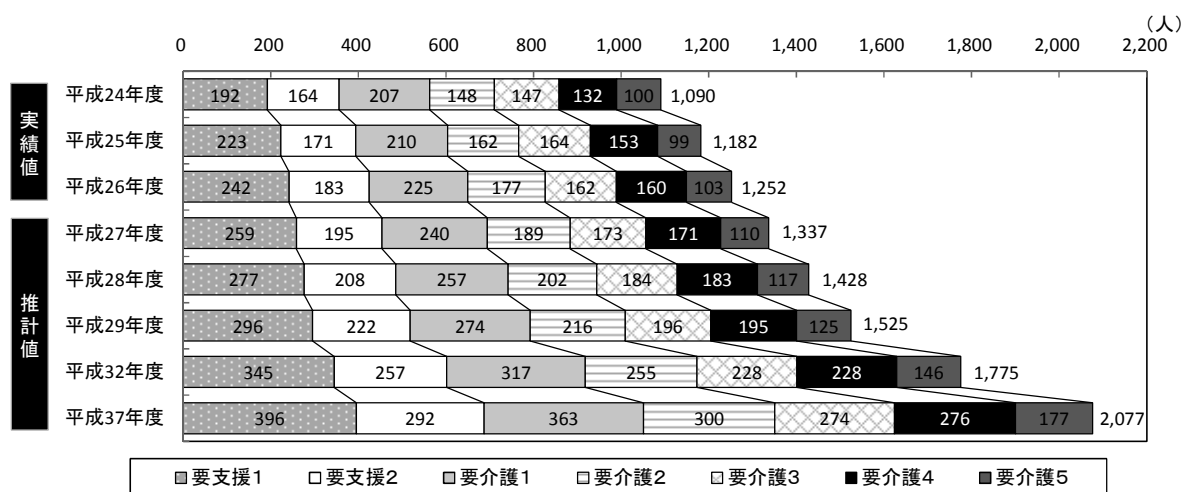
※高齢者人口=第1号被保険者、40～64歳人口=第2号被保険者とした場合

第3節 要支援・要介護認定者数の推移

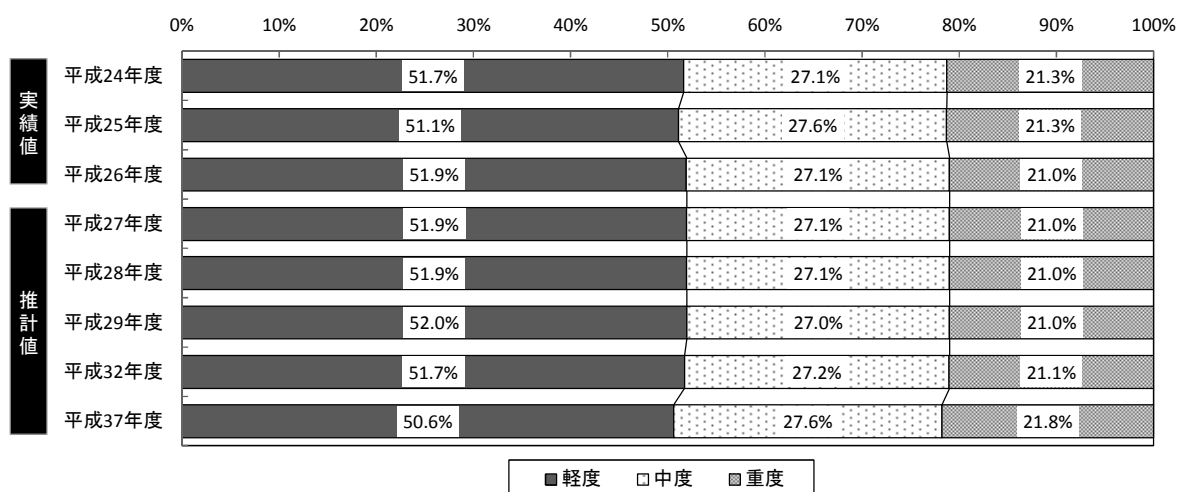
人口推計の結果をもとに、要支援・要介護認定者の推計を行いました。

高齢者の増加に伴い、認定者数の増加が見込まれます。平成29年では1,525名の見込みとなっており、平成26年と比べ273名の増加を見込んでいます。

【要介護認定者数の推移】



【程度別 要介護認定者割合の推移】



※軽度（要支援1、要支援2、要介護1）、中度（要介護2、3）、重度（要介護4、5）

資料：介護保険事業状況報告（各年9月末）